

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	清内路が宝事業
事業主体 (連絡先)	清内路村 (清内路村役場 民生課 0265-46-2001)
事業区分	ソフト
事業タイプ	地域協働の推進
総事業費	5,023,628円 (うち支援金: 2,005,000円)

事業内容

- 花桃養生事業
清内路に初めて植えられたとされる「清内路はなももの原種」の元気回復のため、付近の雑木を除去し施肥を行った。
- 販売促進・郵送用ダンボールの作成
清内路の野菜や、土産品を清内路らしい箱により郵送することで、イメージアップとブランド化を進めることができる。



(花桃養生作業)

自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

- 「花桃の発祥の地」である清内路村として、この地に初めて植えられたとされる「原木」に元気を与え、今後の保存を住民が認識した。また、観光資源としても今後利用できる環境が整った。
- 2年目となるお茶会。生憎の雨でしたが、住民主体の温かい雰囲気あるお茶会となりました。
- 清内路らしい箱が完成し、今後多くの商品が全国に郵送される準備が整いました。

【目標・ねらい】

- 村制120周年の節目に、貴重な宝の保存や活用の気運を高める

自己評価 (目標達成率) 【A】

今後の取り組み

- 養生された花桃の原木を中心とした、出づくり、一番清水をめぐる清内路地域の観光ルートの開発と併せ、おらほの夢先案内人の皆さんを中心に、誘客の資源として今後利用したい。
- おおまき感謝祭(お茶会)の2年目も無事成功に終わり、住民が組織する団体に主導権が移行したことは、今後の継続に明るい方向性が見えてきたと考えられる。21年度以降も、清内路の美味しい水と、西尾市の抹茶の交流が自治会とも協力し存続されることを期待したい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。